

研究実施のお知らせ

2026 年 7 月 21 日 Final

研究課題名

糖尿病患者におけるエリスリトールのバイオマーカーとしての意義に関する検討
(後向き)

研究の対象となる方

2018 年 6 月から 2024 年 6 月の間に島根大学医学部附属病院内分泌代謝内科に入院し、2 型糖尿病と診断され治療を受けられ、先行研究「内分泌代謝疾患克服の研究基盤としてバイオリソースバンクの構築（研究管理番号：20180417-1）にご同意いただいた方。

研究の目的・意義

糖尿病の患者さんで血中エリスリトール濃度と検査値や合併症との間に関連があるのかを検討します。エリスリトールは世界的に広く使われている天然の添加甘味料です。エリスリトールの摂取が糖尿病やその合併症にどのような影響を及ぼすのかはまだ分かっておりません。このため、糖尿病の患者さんと血中エリスリトール濃度との関連が明らかとなれば、リスクの高い患者さんを把握し、早期の治療介入をし、これにより糖尿病の合併症を予防することが可能となると考えられます。

研究の方法

- ・2 型糖尿病の方に関して、過去のカルテ記載を確認して、以下の項目を集積させていただきます。

診療録より：

年齢、性別、身長、体重、腹囲、血圧、握力、糖尿病の病歴、喫煙歴、飲酒歴、既往歴、薬の内容

血液・尿検査結果より：

肝機能、腎機能、電解質、糖代謝指標、脂質、心不全指標、炎症反応、尿蛋白、尿中電解質、尿細管障害マーカー

CT 検査結果、心エコー結果、頸動脈エコー結果、脈波検査結果、骨密度検査結果、体成分分析装置検査結果

- ・また、入院の際バイオリソースバンクの研究にご同意いただき得た保存血液検体より、以下の項目を測定させていただきます。

エリスリトール、サイトカイン（IL-6）

- ・2型糖尿病患者さんの血中エリスリトール濃度と採血や各検査結果を比較して、血中エリスリトール濃度とそれらの結果との間には関連があるのかについて検討します。
- ・個人情報に関しては、本研究のみを目的に使用します。解析、公表の際にも個人が同定できないようにカルテより情報を集積します。

研究の期間

2024年08月06日～2027年3月

研究組織

この研究は島根大学医学部内科学講座内科学第一が行います。

研究責任者（研究で利用する情報の管理責任者）：

島根大学医学部内科学講座内科学第一 竹谷 海

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2025年3月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の試料（検体）・情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部内科学講座内科学第一 竹谷 海

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2183 FAX 0853-23-8650